

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成29年1月25日

協議会名: 中土佐町地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
有限会社 中土佐ハイヤー	①萩原循環線 ②大野鎌田線 ③黒石野線 ④黒石野線(楠の川) ⑤松の川川崎線 ⑥大坂線 ⑦長沢線 ⑧下ル川線 ⑨萩中線 ⑩高樋線	一部路線に関しては、運行区間及びダイヤを見直し、地域間幹線系統及びJRとの接続を改善した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	B 利用状況に差はあるものの生活に必要な路線として定着している。全体の利用者数としては、路線の再編により増加しているが、各路線の利用状況は目標値を下回る状況となっている。 ①目標8人/日に対し2.6人/日 ②目標8人/日に対し1.0人/日 ③目標3人/日に対し0.3人/日 ④目標10人/日に対し14.3人/日 ⑤目標8人/日に対し5.4人/日 ⑥目標5人/日に対し2.5人/日 ⑦目標5人/日に対し2.1人/日 ⑧目標30人/日に対し26.4人/日 ⑨目標20人/日に対し22.5人/日 ⑩目標18人/日に対し17.9人/日	生活交通手段としての定着は出来たが、引き続き利用者及び沿線地域住民とのヒアリング等を実施し、各路線が持続して運行できるよう検討する。また、著しく利用者数が少ない状況が続く路線については、休廃止を検討する必要がある。